

鹿児島大学

農学部オープンキャンパス

OPEN CAMPUS  
2015

開催場所 農・獣医共通棟101講義室 2015

Program

8/1 土

- 10:00~10:05 農学部長挨拶
- 10:05~10:10 オープンキャンパスプログラムの説明
- 10:10~10:30 農学部紹介
- 10:30~10:50 入試説明会
- 11:00~11:30 各学科の説明会(教育内容と就職状況)
- 12:20~13:00 キャンパスライフセミナー  
(農学部学生による大学生生活の紹介です。昼食(弁当は持参)をとりながら参加してください。)
- 13:15~15:00 研究室めぐり(当日受付で参加できます)
  - 生物生産学科 ● 生物資源化学科
  - 生物環境学科
- 13:15~ 体験入学コース **事前申込みが必要**

エコ  
探検隊

バイオ  
探検隊

アグリ  
探検隊

9:00~16:00 パネル展示会

申込み方法

体験入学コースは、事前申込みが必要です。鹿児島大学ホームページからWebシステムによりお申込みください(7月初旬頃から申込み受付開始)。原則として、高校単位ではなく、個人でお申込みください。体験入学コース以外は、事前申込みは必要ありません。

URL <https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/opencampus.html>

体験入学コースは、定員になり次第締め切りますのでご了承ください。

\*企画によっては延期または中止となる場合があります。事前にHP等でご確認ください。

●お問い合わせ／農学部・共同獣医学部等学務課学生係 TEL 099-285-3553

<http://www.agri.kagoshima-u.ac.jp/>

# 鹿児島大学 農学部オープンキャンパス

# OPEN CAMPUS 2015 8/1 土

## Program

10:00~10:05 農学部長挨拶

10:05~10:10 オープンキャンパスプログラムの説明

10:10~10:30 農学部紹介

10:30~10:50 入試説明会

11:00~11:30 各学科の説明会(教育内容と就職状況)

12:20~13:00 キャンパスライフセミナー

(農学部学生による大学生活の紹介です。昼食(弁当は持参)をとりながら参加してください。)

13:15~15:00 研究室めぐり(予約なし・当日受付で参加できます)

【集合場所: 101講義室】

- 生物生産学科
- 生物資源化学科
- 生物環境学科

13:15~ 体験入学コース 事前申込みが必要:p2参照



【集合場所: 203講義室】



【集合場所: 204講義室】



【集合場所: 307講義室】

9:00~16:00 パネル展示会【101講義室】

全体会  
【101講義室】





## 全 体 会

### 実施時間

8月1日(土) 10:00~13:00

### 実施場所

農・獣医共通棟1階101講義室

### 内 容

農学部紹介、入試説明会、各学科の説明会、  
キャンパスライフセミナー

### そ の 他

当日受付で参加できます(随時受付)



## 各学科の研究室めぐりツアー

体験入学コースに参加出来なかった人も気軽に参加できます。

### 集合時刻

8月1日(土) 13:05

### 集合場所

農・獣医共通棟1階101講義室

### 内 容

希望する学科(生物生産学科・生物資源化学科・  
生物環境学科)の研究室を見学します。

### 実施時間

13:15~15:00

### そ の 他

当日受付で参加できます。  
時間に遅れないよう  
集合してください。





# 体験入学コース

## 集合時刻

コース毎に異なります。各探検隊の頁(4~6頁)でご確認ください。

## 集合場所

工 コ探検隊→農・獣医共通棟2階203講義室  
バイオ探検隊→農・獣医共通棟2階204講義室  
アグリ探検隊→農・獣医共通棟3階307講義室

## 内 容

体験入学コースは講義、実験、実習等大学での学びをじかに体験していただき、農学部を知ってもらう体験コースです。体験入学コースの詳細は各探検隊の頁(4~6頁)をご覧ください。  
また体験入学コースは事前申込みが必要です。

## 申込方法

鹿児島大学ホームページからWebシステムにより、お申し込みください。原則として、高校単位ではなく、個人でお申し込みください。  
(URL:<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/opencampus.html>)  
申込みは定員になり次第締めきりますのでご了承ください。なお、申込み開始日は7月初旬頃を予定しています。

## そ の 他

- 1) 体験入学コースに参加する人は、開始時刻10分前までに各集合場所に集合して下さい。
- 2) 体験入学コースの参加費は無料です。
- 3) コースによっては都合により延期または中止となる場合がありますので、事前に農学部HPでご確認ください。
- 4) オープンキャンパスが天候不良などにより実施できない場合は8月8日に延期となりますが、体験入学コースの一部については、実施できないこともありますので、事前に農学部HPでご確認ください。





# 農学部体験入学コース 2015 8/1<sup>土</sup>



1. 森林科学コース(20名)
2. バイオエネルギー探検コース(12名)
3. 土と水の実験体験コース(10名)



1. 食品栄養コース(20名)
2. 微生物コース(20名)
3. 醸造コース(10名)
4. 発生工学コース(10名)
5. バイオサイエンスコース(12名)



1. 農業経営経済コース(10名)
2. 作物コース(20名)
3. 園芸コース(10名)
4. 土壌肥料コース(10名)



# 1 森林科学コース

桜島の火山活動ー植生遷移と災害対策ー

**担当** 曾根晃一教授・鷓川信 准教授・畑邦彦 准教授・  
寺本行芳 准教授(生物環境学科)

**実施日** 8月1日(土) 13:15~16:30

**定員** 20名

Eco!

エコ  
探検隊

桜島では、活発な火山活動が続いています。それによる土砂災害に対し、様々な対策がなされています。また、桜島の広い地域を溶岩が覆っており、そこでは様々な遷移の過程の植生を見ることができます。桜島を舞台に、火山活動が森林の生態系に及ぼす影響や土砂災害に対する取り組みを実感してみましよう。

※熱中症対策を各自十分に行ってください。また、野外を歩ける靴(運動靴、スニーカー)を用意して下さい。スカートでも大丈夫とは思いますが、スポンを着用した方が無難でしょう。小雨は決行しますが、天候により中止する場合があります。

# 2 バイオエネルギー探検コース

廃食用油からエネルギーを取り出そう

**担当** 岩崎浩一 教授・末吉武志 助教(生物環境学科)

**実施日** 8月1日(土) 13:15~16:15 **定員** 12名

天ぷら油などの使用済みの食用油をエステル化した廃食用油エステル化燃料は、軽油と類似した性質を持ち、「バイオディーゼル燃料」として注目されています。この燃料はバイオマス由来のエネルギー資源ですので、環境に優しい特徴を持っています。このコースでは、使用済みの食用油をエステル化し、エネルギーとして取り出すプロセスを体験します。

# 3 土と水の実験体験コース

土の中を流れる水の法則を探る

**担当** 粉井和朗 教授・肥山浩樹 准教授・伊藤祐二 准教授(生物環境学科)

**実施日** 8月1日(土) 13:15~16:30 **定員** 10名

農業に必要な水の量はどのように決めるのでしょうか。地面の中にある汚染物質はどこまで広がるのでしょうか。山肌に浸みこんだ雨水はどれだけの時間をかけて海に流れ込むのでしょうか。これらは土の中を流れる水の法則を知ることによって計算できるようになります。モデル化した簡単な装置で実験を行って、この法則を探ってみましよう。



# 1 食品栄養コース

身体を守る食品

**担当** イブラヒムヒッサム 教授・宮田健 准教授(生物資源化学科)

**実施日** 8月1日(土) 13:15~15:30

**定員** 20名

Bio!

バイオ  
探検隊

みなさんが普段の生活の中で摂取する食品のなかには「病原体から身体を守る能力」を持ったタンパク質が存在しています。こういった有用なタンパク質に注目して研究することは、新しい機能性食品や医薬品の開発にも役立つのです。今回の実験では代表的な食品である「卵」を用いて卵白の中にある“身体を守るタンパク質”が実際に、病原菌を破壊する様子を見てみましょう。

※服装等には規制はありませんが、実験をしやすい(動きやすい)格好で来てください。

# 2 微生物コース 取り出してみよう微生物のDNA

**担当** 石橋松二郎 教授(生物資源化学科)

**実施日** 8月1日(土) 13:15~16:15

**定員** 20名

微生物は私たちの生活に広く関わっています。もちろん、動植物に病害をもたらすものもありますが、私たちは役に立つ微生物を巧みに使いこなし、生活を豊かにしています。それらを目にしてみませんか？また、微生物の菌体から遺伝子のもとであるDNAを取り出してみましょう。

※化学試薬を扱いますので、実験が出来る服装で来てください。

# 3 醸造コース 造ってみよう 芋焼酎

**担当** 二神泰基 准教授・吉崎由美子 准教授・奥津果優 助教(附属焼酎・発酵学教育研究センター)

**実施日** 8月1日(土) 13:15~16:30

**定員** 10名

焼酎造りを体験してみませんか？あの甘いさつまいもが、なぜ酔っぱらう「焼酎」に変わるのか？…その不思議について実際に焼酎を造りながら考えてみましょう。そして焼酎造りの中で働いている酵母と麹菌のことについて学びましょう。

# 4 発生工学コース 体細胞クローン胚を作ってみよう

**担当** 三好和睦 教授(生物生産学科)

**実施日** 8月1日(土) 13:15~16:15

**定員** 10名

体細胞クローニングとは、除核した未受精卵に体細胞の核を移植することにより、クローン動物を作出する技術です。体細胞クローニングは、優秀な特徴を持つ個体の複製だけでなく、特定の遺伝子を導入あるいは欠失した遺伝子改変動物の作出にも応用されています。大学の研究室で使用されている最新機器を用いて、体細胞クローン胚の作出に挑戦してみましょう。

# 5 バイオサイエンスコース 遺伝子研究のスーパースター、緑色蛍光タンパク質(GFP)を見てみよう!触ってみよう!

**担当** 岡本繁久 准教授・中村正幸 准教授(生物生産学科)

**実施日** 8月1日(土) 13:15~16:15

**定員** 12名

受講生には、生命現象を司る遺伝子とタンパク質について勉強していただきます。実験では、オワンクラゲから取り出した緑色蛍光タンパク質(GFP)の遺伝子を導入した大腸菌を使って行います。まず、紫外線を当て細菌の大腸菌の菌体が緑色に光るのを観察します。その後、大腸菌を破壊して、GFPを抽出・精製します。

※服装等には特に規制はありませんが、実験をしやすい格好で来て下さい。



# 1 農業経営経済コース

フィールドワークの実際

**担当** 豊智行 教授(生物生産学科)

**実施日** 8月1日(土) 13:15~14:45

**定員** 10名

Agri!

アグリ  
探検隊

農業経営経済学コースが毎年実施している農村調査実習は、学生らが現地に滞在し、自ら作成した調査票をもって農家及び農業機関・団体を訪ね歩きながら、インタビュー形式で行われます。なお、調査が終了すればグループスタディを通じて調査報告書をまとめます。この一連のプロセスを紹介し、農村調査の楽しさを分かって頂きます。

# 2 作物コース 作物の潜在能力を探ろう

**担当** 一谷勝之 准教授・下田代智英 准教授(生物生産学科)

**実施日** 8月1日(土) 13:15 ~ 16:00

**定員** 20名

皆さんはイネやアワの花や実を見たことがありますか。アワにもお米と同じように糯(モチ)があることを知っていますか。真夏の田んぼでは実りの準備がされていることを知っていますか。実際の作物を材料に生育や成分について学んでみませんか。

※農場見学を含むので、曇さ対策、日焼け対策、散策に適した足回りの準備をお願いします。

# 3 園芸コース なぜ野菜を食べなくてはいけないのか？

**担当** 吉田理一郎 准教授(生物生産学科)

**実施日** 8月1日(土) 13:15 ~ 16:00

**定員** 10名

食卓を彩る野菜には、私達の健康を維持するために必要な抗酸化物質が多く含まれています。日頃食べている身近な野菜達にどれくらいの抗酸化物質が含まれているのかを調べてみましょう。

# 4 土壌肥料コース 土壌によって肥料の効き方は違うのかな？

**担当** 池永誠 准教授・赤木功 助教(生物資源化学科)

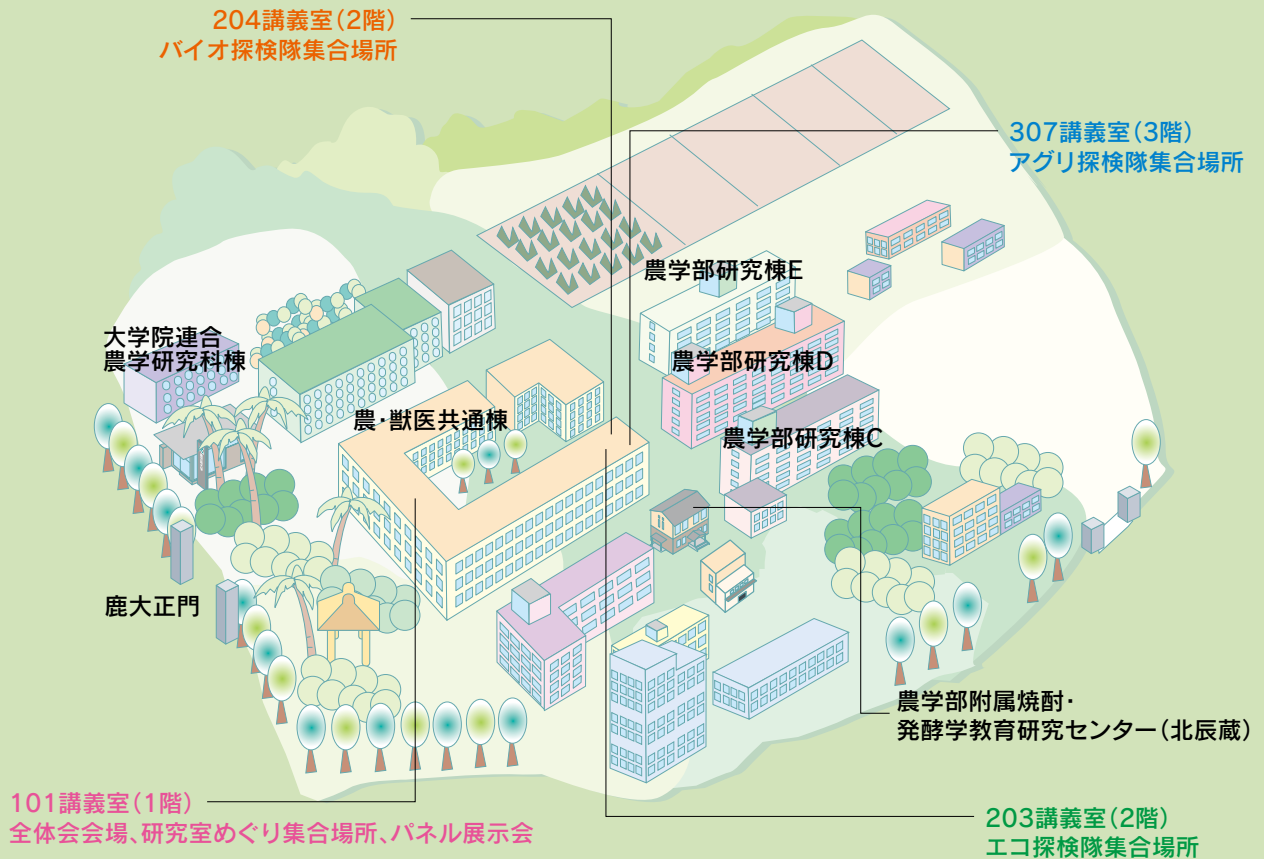
**実施日** 8月1日(土) 13:15 ~ 16:15

**定員** 10名

窒素、リン、カリウムは植物の3大栄養素です。私たちは植物を育てるとき、これらを肥料として土壌に加えますが、土壌にはリンを吸着する「はたらき」があります。このため、せっかく土壌に加えたリンが、植物に行き渡らず、欠乏症を起こすことがあります。本コースでは、土壌によってリンの効き方が異なるかを、実際の実験を通じて体験します。

# Campus Map

## 農学部施設配置図



# Access Map

## 鹿児島大学農学部へのアクセス

【市営バス】 ⑨、⑪、⑳番線(鴨池港方面行)  
⑱番線(大学病院行)  
鹿大正門前 徒歩1分  
(鹿児島中央駅から乗車8分)

【鹿児島交通バス】 ⑲、㉔番線  
(鴨池港方面行)  
鹿大正門前 徒歩1分

【市電】 市立病院前 徒歩4分  
唐湊 徒歩4分  
騎射場 徒歩10分

【JR】 鹿児島中央駅 徒歩20分

